

2020 年度 情報システム科 科目概要

科目名	CAD 応用 I			授業担当	保坂昌志		
期	2 年次 (前)・後		授業の種類		(講義)・演習・(実習)		
授業回数(週)	2	時間数 (週)	3 時間	全週数	17 週	総時間数	51 時間
授業の目的・ねらい							
1.頭中で形を作る(想像する)→画面に表す。2.CAD 図面作成過程は、結果(答え)が一致すれば自由。 3.答えにたどり着く時間が大切。を前提に、ゲーム感覚的柔軟な思考の出来る訓練を行い、社会人として必要なスキルを養う。 CAD を使う就職にも対応できる能力を養う。							
科目概要							
CAD 操作応用で、機械部品図、病院・ホール等の構造物、アパート・マンション等の間取り図作成。							
CAD 検定受験に合わせ、随時検定対策授業の実施							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第 1 週：教科書には無いが必要・覚えていると便利な機能につき解説(プリント配布) 自動保存ファイルの開き方、バックアップファイルの開き方、文字列最後に「・」を入れると変化する、文字の連結、文字の整列、フリーハンド線、クロスハッチング、包絡での範囲消去、切り取りコピーと複写、文字部分の白抜き 等。							
第 2 週：金属・非鉄金属の種類と加工(切削・穴あけ・タッピング・塑性加工全般)について初歩知識と製図記号について解説							
第 3 週：板金プレス加工の初歩(加工の種類)と実レイアウト(主に順送り・トランスファ部品等)参照によるレクチャ。							
第 4~6 週：機械部品(5 部品図程度)の作図実習							
第 7~13 週：病院内構造図・会議場内構造図 (8 棟程度) 等の作図実習							
第 14~17 週：アパート・マンション (4 棟程度) の間取り図作成実習							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト 手作り教材							
備考 参考資料とし、以下を使用。 機械設計製図便覧 建築 CAD 検定試験問題集(全国建築 CAD 連盟) CAD トレース技能審査・試験問題集(中央職業能力開発協会) Jw_cad 完全マスター(エクснаレッジ)							
実務経験内容							
製造業(金型)にて、28 年間設計の業務に従事。							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	CAD 応用 II			授業担当	保坂昌志		
期	2年次 前・後		授業の種類		講義・演習・実習		
授業回数(週)	2	時間数(週)	3時間	全週数	17週	総時間数	51時間
授業の目的・ねらい							
CADでの作業はあくまでも製図作業であるということ。CAD操作習得により、思い描く形を図に表す「設計」に発展することを最終目標とする。							
科目概要							
CAD操作応用で、1.テクニカルイラストの基礎							
2.Jw_cadでの立体図作成方法基礎							
3.立体図応用で住宅図作成							
4.角度をつけた立体図法により簡単なデザイン図作成							
5.CAD検定に合わせ随時検定対策授業							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週：テクニカルイラストについて解説(30°楕円、等角投影法等)							
第2~3週：Jw_cadにて、テクニカルイラスト図作成							
直線のみで出来た立体、角に丸みと面に穴のある立体につき等角投影法で作図。							
第4~5週：Jw_cad 2.5Dアイソメ図「高さ・奥行」につき解説と作図実習							
「高さ・奥行」に入れる数値の違い・入れ方により、出来る形状の変化と状態について確認し作図実習。							
第6~8週：Jw_cad 2.5Dアイソメ図「立上げの方法」につき解説と作図実習							
「線色5・補助線種」で線を引くと出来る状態の変化について確認し作図実習。							
「線色5」の点を使うとどのような変化が起きるか確認し作図実習。							
「線色6」の点を使うとどのような変化が起きるか確認し作図実習。							
第9週：高さ一括処理につき解説と実習							
レイヤの名前に「#1h」・「#1v」を付けたとき出来る形状の変化と状態について確認し作図実習。							
第10~13週：アイソメ図により、住宅一棟の作図実習							
第14週：斜面の2.5D図につき解説と作図実習							
「線色6・補助線種」で線を引くと出来る状態の変化について確認し作図実習。							
第15~17週：モデルハウスの間取り図と外観図作成及び、写真の貼り付け							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト オリジナルテキスト							
備考 参考資料とし、以下を使用。							
Jw_cad 完全マスター (エクスナレッジ社)							
実務経験内容							
製造業(金型)にて、28年間設計の業務に従事。							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	CAD 基礎 I			授業担当	保坂昌志		
期	1年次 (前)・後		授業の種類		(講義)・演習・(実習)		
授業回数(週)	2	時間数(週)	3時間	全週数	17週	総時間数	51時間
授業の目的・ねらい							
<p>日常接する事のあまり無い「図面」と云う物への理解を通し『出来た！やれば出来るんだ！』という自信を持たせる事、達成感に対する喜びを第一義とする。</p> <p>最終目標である、CADを使用する職業にも対応出来る基礎能力を養う。</p>							
科目概要							
<p>図面の基礎知識・図面作成のルール 習得</p> <p>Jw_cad の基本操作習得</p> <p>CAD 検定に合わせ、随時検定対策実施</p>							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
<p>第1週：製図の基礎講習</p> <p>線の種類と使い分け、一般的な寸法記入法、表題欄・図枠等図面様式。</p>							
<p>第2週：Jw_cad について基礎知識と設定</p> <p>レイヤについて・概念と、レイヤ・レイヤグループの表示と切り替えについて。</p> <p>基本設定・用紙枠表示、ステータスバー文字を大きく表示、矢印キーで画面移動、マウスホイールで拡大縮小、実点を指定半径で画面表示、指定半径で表示データ・保存と呼び出し。</p> <p>Jw_cad 特有のクロックメニューについて。</p>							
<p>第3~9週：テキスト（ドリルで学ぶ Jw_cad）による CAD 基本操作</p>							
<p>第10~12週：テキストには無いが必要な操作につき、講義と実習（オリジナルテキストによる）</p> <p>面取、ハッチング、点及び距離指定点、2点間距離測定、角度取得、長さ取得、表示範囲記憶と解除、崩落処理 など。</p>							
<p>第13~14週：寸法入りの簡単な図形の作成 40問程度</p>							
<p>第15~17週：やや複雑な 窓枠、扉付棚、玄関ドア、食器棚 などにつき図面作成 10問程度</p>							
成績評価方法							
<p>定期試験の結果および、出席状況により評価</p>							
使用テキスト ドリルで学ぶ Jw_cad 第4版 日経 BP 手持ち資料及びオリジナルテキスト							
備考 参考資料 機械設計製図便覧							
実務経験内容							
<p>製造業(金型)にて、28年間設計の業務に従事。</p>							

2020 年度 情報システム科 科目概要

科 目 名	CAD 基礎 II				授業担当	保坂昌志	
期	1 年次 前・後			授業の種類		講義・演習・実習	
授業回数(週)	2	時間数 (週)	3 時間	全週数	17 週	総時間数	51 時間
授業の目的・ねらい							
<p>作図課題を通し、ものの見方への訓練、考えたものを表現する力を養う。</p> <p>CAD 操作では、答えにたどりつく過程は多岐にわたっていることを理解する。</p> <p>最終目標である、CAD を使う職業にも対応出来る能力を養う。</p>							
科目概要							
<p>簡単な機械部品図作図を通し、立体構造を想像させる三各法について学ぶ。</p> <p>平面的な間取り図について学ぶ。図形の登録と呼び出しを学び、簡単な間取り図を作成する。</p> <p>CAD 検定に合わせ検定対策授業。</p>							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
<p>第 1~2 週：1 平面のみの簡単な機械部品図作成と、寸法記入法についての実習</p> <p>第 3~5 週：製図の三角法について学び、形状を表現する能力を養う。</p> <p>物の形を理解して貰う為の図面 → そのために 1 つのものを幾つかの図で表す。</p> <p>ここでは、正面図・側面図・上面図等につき作図実習を通して学ぶ。</p> <p>第 6~9 週：既登録された図形の呼び出しについての講習と、呼び出した図形で簡単な住宅間取り図の作成をする。</p> <p>登録図形・Jw_cad には既に、畳・窓・壁・ガス台とシンク・洗面台・風呂・トイレ等の住宅用パーツ類が登録されていて、呼び出し→貼り付けで図面作製が出来る。また、新たに形状を登録すればいつでも呼び出すことができる。</p> <p>第 10 週：作成したパーツを図形として登録する実習。</p> <p>第 11~12 週：建築 CAD 検定に向けた、問題図（階段、通り芯・通り芯記号、柱・壁・間仕切り壁、窓と壁）4 種類の解説と、検定向けの作図方法、注意点等につき説明。</p> <p>第 13~17 週：建築 CAD 検定・過去問題による作図実習。</p>							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト 手持ち資料及びオリジナルテキスト							
備考 参考資料 建築 CAD 検定試験問題集(全国建築 CAD 連盟) 機械設計製図便覧							
実務経験内容							
製造業(金型)にて、28 年間設計の業務に従事。							

## 2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	DTP・Webデザイン基礎 I			授業担当	山本 満夫		
期	1年次 前・後		授業の種類		講義・演習・実習		
授業回数(週)	2	時間数(週)	2.5時間	全週数	17週	総時間数	42.5時間
授業の目的・ねらい							
Adobe Photoshop・Illustratorを使った画像制作を通して、Computer Graphics デザインの基礎と手法を学び、実務で必須となる知識と技術を習得する。							
科目概要							
Photoshop・Illustratorを平行して学習することにより、学習の効率化を図る。 Computer Graphics デザインの基本である、二次元CGの要素を実習を通じて理解する。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週 Photoshopの基礎 基本操作							
第2週 選択範囲の作成							
第3週 画像の移動と変形							
第4週 カラーモードと色調補正							
第5週 ペイント							
第6週 レイヤー操作							
第7週 パスとシェイプ							
第8週 テキスト							
第9週 フィルター							
第10週 画像の入出力							
第11週 Illustratorの基礎 基本操作							
第12週 オブジェクトの基本操作							
第13週 パスの描画							
第14週 カラー設定							
第15週 オブジェクトの編集							
第16週 文字							
第17週 演習問題 科目試験							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
「Photoshop®クイックマスター CS/CS2/CS3/CS4 対応」ウィネット							
「Illustrator®クイックマスター CS/CS2/CS3/CS4 対応」ウィネット							
備考							
実務経験内容							
広告デザイン会社にて4年間紙媒体デザイン制作 自ら起業し7年間、Web制作・デザイン全般業務を行う。							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	DTP・Webデザイン基礎Ⅱ			授業担当	山本 満夫		
期	1年次 前・後		授業の種類		講義・演習・実習		
授業回数(週)	2	時間数(週)	2.5時間	全週数	17週	総時間数	42.5時間
授業の目的・ねらい							
Adobe Photoshop・Illustrator を使用し、実践的なコンテンツ制作の演習を通じて、実務で即役立つ知識と技術を習得する。							
科目概要							
Photoshop・Illustrator について、具体的なコンテンツ制作の演習を行うとともに、習得して知識や技術を証明するため、サーティファイ Photoshop®クリエイター能力認定試験、サーティファイ Illustrator®クリエイター能力認定試験や他の資格試験の受験・合格を目指す。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週 Photoshopによるコンテンツ制作 フォトレタッチ							
第2週 ロゴデザイン							
第3週 カード&ステーショナリ							
第4週 フォトコラージュ							
第5週 Webサイトのデザイン							
第6週 Illustratorによるコンテンツ制作 イラストレーション							
第7週 ロゴデザイン							
第8週 Webデザイン							
第9週 グラフを作成する							
第10週 印刷原稿の制作							
第11週～第16週 Photoshop®および Illustrator 試験の問題演習							
第17週 演習問題 科目試験							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
「Photoshop®クリエイター能力認定試験 問題集」 ウィネット							
「Illustrator®クリエイター能力認定試験 問題集」 ウィネット							
備考							
実務経験内容							
広告デザイン会社にて4年間紙媒体デザイン制作 自ら起業し7年間、Web制作・デザイン全般業務を行う。							

2020年度 情報システム科 科目概要

科 目 名	i o s 応用 I				授業担当	清水 圭	
期	2年次 (前)・後		授業の種類			講義・演習	(実習)
授業回数(週)	4	時間数 (週)	6時間	全週数	17週	総時間数	102時間
授業の目的・ねらい							
<p>実際のスマートフォンやゲーム産業などが使っている最新のツールやソフトを使用し、アプリ制作を学び、現在のコンピューター産業の動きや傾向を知る。</p> <p>と共にそこから自分自身のスキル向上を図る。</p>							
科目概要							
<p>ゲームエンジンUn i t yを使い3Dゲームを中心にプレイステーションやWiiなどのコンシューマ向けの作品などがどのように作られているかなどを体験する。</p> <p>また、多種多様なツールを総合的に使用し、キャラクタや背景の作成を行う。</p>							
各週のテーマ・内容・授業方法							
<ul style="list-style-type: none"> <li>● Un i t yとは</li> <li>● ゲーム体験</li> <li>● コンポーネント説明と操作</li> <li>● 3Dシェーティング作成</li> <li>● 3Dパズルゲーム作成</li> <li>● 3Dピンボール作成</li> <li>● まとめ</li> </ul>							
成績評価方法							
<p>各單元ごとに課題を提示し、規格に沿ったプログラミング内容か、動作等深く理解しているか評価する。</p> <p>出席状況も合わせ総合的に評価。</p>							
使用テキスト							
プログラミングの為の資料配布							
備考							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	i o s 応用 II				授業担当	清水 圭	
期	2年次 前・ <b>後</b>		授業の種類			講義・演習・ <b>実習</b>	
授業回数(週)	4	時間数 (週)	5.5 時間	全週数	17 週	総時間数	93.5 時間
授業の目的・ねらい							
Un i t y を使い FPS や R P G などの実際に商品として販売できるような作品を制作し個人個人のスキルアップを図る。							
科目概要							
Un i t y の A s s e t を使用しリアルな地形やキャラクタなどを使ったゲーム作成。 Photon Cloud を利用したクラウドサーバー接続のプログラムなどを学ぶ。							
各週のテーマ・内容・授業方法							
<ul style="list-style-type: none"> <li>● A s s e t モデルを使用してのラジコンカーゲーム作成</li> <li>● キャラクター作りと操作</li> <li>● G U I W i g e t 作り</li> <li>● クラウドサービスと使用方法</li> <li>● F P S 作成</li> <li>● まとめ</li> </ul>							
成績評価方法							
各单元ごとに課題を提示し、規格に沿ったプログラミング内容か、動作等深く理解しているか評価する。 出席状況も合わせ総合的に評価。							
使用テキスト							
プログラミングの為の資料配布と素材配布							
備考							



2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	i o s 基礎 I			授業担当	清水 圭		
期	1年次 前・後		授業の種類		講義・演習・実習		
授業回数(週)	4	時間数(週)	5.5 時間	全週数	17 週	総時間数	93.5 時間
授業の目的・ねらい							
i m a c を使い OS X の使い方から、実習での課題制作などに必要なツールなどを自然に使いこなせるような人材を育てる。							
科目概要							
AirNovel を使った簡単な XML プログラムでのサウンドノベルの作成							
AirNovel の作成を簡単にする AnBooks の使い方							
写真など加工に必要な GIMP などの使い方							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第 1 週～16 週							
M a c の基本的な使い方							
AirNovel での作品紹介や使い方説明							
GIMP の使い方とプログラムの記述方法・文字コードの使い方について							
AnBooks を使用したプログラム制作							
制作・実習							
文字表示と基本コマンド							
画像編集ソフト GIMP を使った背景作成や挿入切り替えとレイヤーについて							
効果音盛業コマンドと選択肢コマンドについて							
ボタン作成と使用方法							
複数シナリオの使い方							
変数とマクロ							
ルビと複数文字レイヤーの使い方							
画像操作とトランジション							
自動読み進みモード							
プラグインの使い方							
第 17 週							
作品制作と提出							
成績評価方法							
第 17 週の授業時間内に課題を提示し、規格に沿ったプログラミング内容か、動作等深く理解しているか、また、出席状況も合わせ総合的に評価。							
使用テキスト							
フリーツールのためのリファレンス資料のみ							
備考							

## 2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	i o s 基礎Ⅱ			授業担当	清水 圭		
期	1年次 前・後		授業の種類		講義・演習・実習		
授業回数(週)	4	時間数(週)	5.5時間	全週数	17週	総時間数	93.5時間
授業の目的・ねらい							
現代のスマートフォンビジネスの中核を担うアプリケーションの開発を <b>iphone</b> を中心に学ぶ。アプリ作成に必要な複数のプログラム言語を使い軽快に動作するアプリケーションの開発とは何かについて考える。							
科目概要							
i o s アプリケーションの開発に必要な <b>XCODE</b> の役割と簡単な使用方法を学び、他のアプリケーション作成ソフトを使うメリットやデメリットについても同時に学習する。							
各種使用ソフトの物理エンジンなどの機能を利用し、より簡単で高速なアプリケーション開発をする。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週～2週 i o s 作成に関する各種ツールの説明 (CORONA SDK・COCOS2DX)							
第3週～4週 LUA 言語の使い方と説明							
第5週～6週 画面描画とイベントの利用							
第7週～8週 物理エンジンの利用							
第9週～10週 端末ネイティブ機能の利用							
第11週～12週 ネットワークとマッシュアップ							
第13週～14週 アプリケーションテンプレートの利用と設定							
第15週～17週 各種アプリケーション作成 自作アプリ開発							
成績評価方法							
第15週の授業時間内に課題を提示し、規格に沿ったプログラミング内容か、動作等深く理解しているか、また、出席状況も合わせ総合的に評価。							
使用テキスト							
プログラミング言語 L u a 公式解説書							
備考							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	IoT 実習 I				授業担当	清水 圭	
期	2年次 前 後		授業の種類		講義・演習・実習		
授業回数(週)	2	時間数(週)	3時間	全週数	17週	総時間数	51時間
授業の目的・ねらい							
シングルボードコンピューターの Raspberry Pi を使用し、物のインターネットと呼ばれている、IoT について学ぶ。							
科目概要							
様々な種類のシングルボードコンピューターについて。 Raspberry Pi で使用する OS やエミュレーターなどの種類や特徴をインストールし研究する。 LED やリレーなど電子部品についての基礎知識を学ぶ。 インターネット接続による外部アクセスからの操作の確認。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週 シングルボードコンピューターとは							
第2週 Raspberry Pi の OS とエミュレーター							
第3週 OS のインストール							
第4週～第5週 電子部品の基礎知識について							
第6週～第7週 LED の制御と I2C インターフェイス							
第8週～第9週 Blynk を使ったインターネットからの操作							
第10週～第11週 Python について							
第12週～第14週 IDE と Python の基本ルール							
第15週～第17週 複数の電子部品を使用した回路の制作							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
みんなの Raspberry Pi 入門 リックテレコム							
備考							
OSOY00(オソヨー) Raspberry Pi 学ぶ電子工作キット使用							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	IoT 実習Ⅱ				授業担当	清水 圭	
期	2年次 前・後			授業の種類		講義・演習・実習	
授業回数(週)	1	時間数 (週)	1.5時間	全週数	17週	総時間数	25.5時間
授業の目的・ねらい							
Pepper を使いロボットや Ai プログラムを学ぶ							
Ai 技術の利用方法や IoT を応用した様々な分野への利用方法を模索し、ロボットが人間に交じって一緒に生活を送るような社会への理解を深める。							
科目概要							
ヒト型ロボット Pepper とはどのようなロボットなのか？							
Pepper の取り扱い方法とロボットアプリ制作							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週 Pepper の取り扱いについて							
第2週 ロボットアプリケーションの利用とネットワーク							
第3週 Choregraphe を使ったロボットアプリ制作について							
第4週～第5週 モーション作成と会話							
第6週～第7週 タブレットの利用とタッチセンサー							
第8週～第9週 画面認識と移動							
第10週～第11週 アクティビティについて							
第12週～第14週 ダイアログの利用							
第15週～第17週 ロボットアプリの制作とパッケージ化							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
Pepper プログラミング SB Creative							
備考							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	IT 概論				授業担当	中村和美	
期	1年次 (前) 後		授業の種類			(講義)・演習・実習	
授業回数(週)	2	時間数 (週)	3時間	全週数	17週	総時間数	51時間
授業の目的・ねらい							
社会において IT を利活用するために備えておくべき、IT に関する基礎的な知識を身に着ける。							
科目概要							
ストラテジ (企業の経営戦略)、マネジメント (業務の管理)、テクノロジー (IT 技術全般) の3つの分野から、基礎的な知識を学ぶ。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週～2週 コンピュータシステム (コンピュータの構成要素・システムの構成要素・ソフトウェア・ハードウェア)							
第3週～5週 コンピュータの考え方 (基礎理論) (統計の基礎・アルゴリズムとプログラミング)							
第6週～8週 コンピュータを使うための技術 (技術要素) (ヒューマンインターフェース・マルチメディア・データベース・ネットワーク・セキュリティ)							
第9週～10週 システム開発とマネジメント (システム開発技術・プロジェクトマネジメント・サービスマネジメント・システム監査)							
第11週～12週 企業と法務 (企業活動・法務)							
第13週～14週 経営戦略 (経営戦略マネジメント・技術戦略マネジメント・ビジネスインダストリ)							
第15週～16週 システム戦略 (システム戦略・システム企画)							
第17週 まとめ 科目試験							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
・「スピードマスタ IT パスポート試験 テキスト&問題集 五訂版」 実教出版							
備考							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	J検対策I			授業担当	内藤和美		
期	1年次 前・後		授業の種類		講義・演習・実習		
授業回数(週)	1	時間数(週)	1.5時間	全週数	17週	総時間数	25.5時間
授業の目的・ねらい							
情報化社会での企業活動を理解するための基礎的な知識を養う。							
ネットワークに接続されたパソコンを利用し、業務ができる人材を目指す。							
J検2級合格を目指す。							
科目概要							
情報社会のしくみを理解するための基礎知識を学ぶ。							
クライアント環境のコンピュータと各種機器の役割と機能、環境設定の基礎知識を学ぶ。							
ソフトウェアの種類と機能、インターネットおよび情報モラルと情報セキュリティなどの基礎知識を理解する。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週 経営戦略とシステム戦略の基礎的知識 (企業活動)							
第2週 経営戦略とシステム戦略の基礎的知識 (経営戦略)							
第3週 経営戦略とシステム戦略の基礎的知識 (情報システム戦略)							
第4週 プロジェクトマネジメントに関する基礎的知識 (プロジェクトマネジメント)							
第5週 プロジェクトマネジメントに関する基礎的知識 (サービスマネジメント)							
第6週 プロジェクトマネジメントに関する基礎的知識 (システム開発マネジメント)							
第7週 コンピュータにおける情報表現とデータ構造について (データと情報・情報の表現)							
第8週 コンピュータにおける情報表現とデータ構造について (データ構造と操作)							
第9週 問題解決技法 (改善方法・モデル化の方法・基礎的な処理手順)							
第10週 パソコンのしくみ・情報の表現について (コンピュータの種類と動作原理、周辺機器の種類と役割)							
第11週 パソコンのしくみ・情報の表現について (ファイルシステム・利用環境・環境設定)							
第12週 パソコンのしくみ・情報の表現について (ヒューマンインターフェース・マルチメディア・データベース)							
第13週 インターネットの利用や基礎的なしくみ (利用形態・しくみ)							
第14週 インターネットの利用や基礎的なしくみ (接続・Webブラウザ・メーラーの活用)							
第15週 表計算ソフト等を用いた問題解決について							
第16週 総合演習問題 (実施・解説)							
第17週 総合演習問題 (実施・解説)・科目試験							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
「情報活用試験2級公式テキスト2018年度版」実教出版							
「情報活用試験2級公式問題集2018年度版」実教出版							
備考							
・夏休み直前に情報活用試験2級合格を目指す							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	Linux 基礎 I			授業担当	清水 圭		
期	1年次 前・後		授業の種類		講義・演習・実習		
授業回数(週)	1	時間数(週)	1.5時間	全週数	17週	総時間数	25.5時間
授業の目的・ねらい							
Linux をOSの一種としてとらえ、その基本知識と操作方法を学ぶ。							
Linux の各種ディストリビューションについて、理解を深める。							
科目概要							
Ubuntu を通して、Linux と Windows の違いを学ぶ。							
インストールから基本的なコマンド操作の方法、ユーザーやファイルの管理、エディタの操作方法、シェルの使い方、ジョブやプロセス管理などを学ぶ。							
各種ソフトをインストールして、使用してみる。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週 Linux の基礎							
第2週 Linux の基本操作							
第3週 ユーザーとグループ							
第4週～第5週 ファイルの所有権とアクセス権							
第6週～第7週 vi エディタ							
第8週～第9週 シェル							
第10週～第11週 ジョブとプロセス管理							
第12週～第14週 Ubuntu をさらに使いこなす							
第15週～第17週 Linux で使える便利なフリーソフト 科目試験							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
Linux コマンドブックビギナーズ第4版 SB Creative							
備考							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	Webデザイン応用 I			授業担当	山本 満夫		
期	2年次 前・後		授業の種類		講義・演習・実習		
授業回数(週)	2	時間数(週)	2.5 時間	全週数	17 週	総時間数	42.5 時間
授業の目的・ねらい							
テキストエディタで html + css の基礎を学び、ホームページの作成や更新・管理など実務で必須となる知識と技術を習得する。							
科目概要							
テキストエディタを使用し html と css の記述方法を理解や専門用語を覚える。 Adobe illustrator・photoshop を使用し、バナーや画像の加工などホームページに必要な素材を作成する。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週 トップページの作成							
第2週 HTML ファイルの作成							
第3週 HTML の基本設定							
第4週 パーツの記述							
第5週 モバイルファーストでレイアウトをはじめる							
第6週 CSS を用意する							
第7週 グリッドを作成する							
第8週 パーツの配置を調整する							
第9週 フォントの設定を行う							
第10週 ヘッダー(サイト名)の見栄えを整える							
第11週 ナビゲーションメニューのリンクを横に並べる							
第12週 ナビゲーションメニューのリンクの見栄えを整える							
第13週 記事一覧を2列にレイアウトする							
第14週 フッターをバーの形にする							
第15週 Web フォントを利用する							
第16週 文法チェックを行う							
第17週 演習問題 科目試験							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
「CSS グリッドで作る HTML5&CSS3 レッスンブック」 ソシム							
備考							
実務経験内容							
広告デザイン会社にて4年間紙媒体デザイン制作 自ら起業し7年間、Web制作・デザイン全般業務を行う。							



2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	Web デザイン応用Ⅱ			授業担当	山本 満夫		
期	2年次 前・後		授業の種類		講義・演習・実習		
授業回数(週)	2	時間数(週)	2.5時間	全週数	17週	総時間数	42.5時間
授業の目的・ねらい							
AUTODESK Maya を使い 3次元コンピュータグラフィックスの基礎と、ホームページだけでなくスマホアプリで使用するグラフィック手法を学び、実務で必須となる知識と技術を習得する。							
科目概要							
AUTODESK Maya を学習することにより、3次元コンピュータグラフィックスの概要を理解する。図形のモデリング・レンダリングやアニメーションなど、基本的な図形の作成を行う。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週 画面の基本操作							
第2週 オブジェクトの基本操作							
第3週 オブジェクトの表示を切り替える							
第4週 オブジェクトに色をつける							
第5週 シーンにライトを配置する							
第6週 メニュー項目のオプション							
第7週 プリミティブの種類/複数選択の方法							
第8週 プロジェクトの作成							
第9週 NURBS と各種ツールの概要							
第10週 Text (テキスト) ツールで文字の形のカーブをつくる							
第11週 ロフト (Loft) サーフェスの作成							
第12週 回転 (Revolve) によるサーフェスの作成							
第13週 押し出し (Extrude) によるサーフェス作成							
第14週 ベベル (Bevel) でエッジのなめらかなサーフェスを作成							
第15週 レンズの選択と設定							
第16週 フォーカスをコントロールする							
第17週 演習問題 科目試験							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
「Maya ベーシックス 3DCG 基礎力育成ブック」MdN							
備考							
実務経験内容							
広告デザイン会社にて4年間紙媒体デザイン制作 自ら起業し7年間、Web制作・デザイン全般業務を行う。							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	アルゴリズム				授業担当	横山 浩一	
期	1年次 前・後		授業の種類			講義・演習・実習	
授業回数(週)	2	時間数(週)	3時間	全週数	17週	総時間数	51時間
授業の目的・ねらい							
コンピュータにプログラムを実行させる動作手順を学ぶ。							
科目概要							
効率の良い動作手順を実行させるための流れをフローチャートと呼ばれる専用図式が記述出来るようになるための基本の図式を学び、より応用的な流れや自分なりのフローが組立てられるようになり、基本情報処理技術者レベルの流れ図が理解できるようになることを目指す。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週 アルゴリズムとは何か?							
第2週 アルゴリズムとプログラムの関係 良いアルゴリズムとは							
第3週 流れ図の基本3構造							
第4週 アルゴリズムの記述方法・・・流れ図							
第5週 アルゴリズムの記述方法・・・プログラミング言語							
第6週 アルゴリズムの記述方法・・・疑似言語							
第7週 変数と配列							
第8週 線形探索法							
第9週 二分探索法							
第10週 ハッシュ探索法							
第11週 データの整列(選択ソート)							
第12週 データの整列(バブルソート)							
第13週 データの整列(挿入ソート)							
第14週 クイックソート							
第15週 素数を求めるアルゴリズム							
第16週 最大公約数を求めるアルゴリズム							
第17週 まとめ 科目試験							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
・「楽しく学ぶ アルゴリズムとプログラミングの図鑑」 マイナビ出版							
備考							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	サーバー構築基礎 I				授業担当	清水 圭	
期	2年次 (前) 後		授業の種類		講義・演習・(実習)		
授業回数(週)	3	時間数(週)	4時間	全週数	17週	総時間数	68時間
授業の目的・ねらい							
Debian系Linuxを使いCUIとGUI両面からサーバーの構築を行う							
サーバー構築とネットワーク、サーバー利用のメリットと管理・運用などを含めた総合的なソリューションに取り組む。							
科目概要							
Debian系Linuxを使いCUIで基本構築。							
ネットワークの構築と設定。							
GUI化とファイヤーウォールとゲートウェイについて。							
FTPやWEBサーバーなどの構築。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週 ServerLinuxとは何か?							
第2週 CUIでのインストールについて							
第3週 サーバーにおけるRoot Userの注意点。							
第4週 ファイヤーウォール設定と運用							
第5週～第7週 OpenSSH接続とデーモンについて							
第8週～第9週 DNSとパーミッション設定について							
第10週～第11週 WebServer構築							
第12週～第14週 FTPサーバーとクライアントについて							
第15週～第17週 SQLサーバー構築							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
Linuxの常識 ソシム							
Linuxコマンドブック ビギナーズ 第4版 SB Creative							
備考							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	サーバー構築基礎Ⅱ				授業担当	清水 圭	
期	2年次 前・後		授業の種類			講義・演習・実習	
授業回数(週)	2	時間数 (週)	3時間	全週数	17週	総時間数	51時間
授業の目的・ねらい							
RedHat系Linuxを使いCUIとGUI両面からサーバーの構築を行う							
サーバー構築とネットワーク、サーバー利用のメリットと管理・運用などを含めた総合的なソリューションに取り組む。							
科目概要							
CentOSを通して、Debian系Linuxとの相違点を学ぶ。							
インストール時の注意点や基本的なコマンドの相違点、Debian系と違うパッケージの取り扱いなどを学ぶ							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週 CentOSのインストールと基本設定							
第2週 SELinuxの取り扱いとファイヤーウォール							
第3週 WebサーバーとPHPについて							
第4週～第5週 SQLサーバーとは							
第6週～第7週 SQL文とphpMyAdmin							
第8週～第9週 CMSとは							
第10週～第13週 WordPressとMovableTypeについて							
第14週～第17週 OpenSSHからのEC-CUBEショッピングサイトの構築							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
Linux コマンドブックビギナーズ第4版 SB Creative							
備考							

2020 年度 ビジネス実務科 科目概要

科 目 名	データベース応用 I			授業担当	秋山 浩子		
期	2 年次 前・後		授業の種類		講義・演習・実習		
授業回数(週)	2	時間数 (週)	2.5 時間	全週数	17 週	総時間数	42.5 時間
授業の目的・ねらい							
Access を使ったアプリケーションシステムの設計から作成までを学ぶ。							
科目概要							
いろいろなアプリケーションシステムの基礎知識を学び、Access を使用して作成するにあたっての考え方、設計方法を習得する。							
オリジナルデータベースアプリケーションの作成を行う。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第 1 週～第 3 週 データベースアプリケーションの基礎知識 データベースアプリケーション作成の基本							
第 4 週 顧客住所録システムの作成							
第 5 週～第 6 週 販売管理システムの設計・作成							
第 7 週 商品管理サブシステムの作成							
第 8 週 受注情報サブシステムの作成							
第 9 週 分析レポート出力機能の追加							
第 10 週～第 11 週 販売管理システムを仕上げる							
第 12 週～第 16 週 オリジナルデータベースアプリケーションシステムの設計・作成							
第 17 週 課題発表							
成績評価方法							
16 週の授業内に提出された課題および発表、出席状況により評価							
使用テキスト							
「小さな会社の Access データベース作成・運用ガイド」 翔泳社							
備考							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	データベース基礎 I			授業担当	中村 ふくみ		
期	1年次 前・後		授業の種類		講義・演習・実習		
授業回数(週)	3	時間数(週)	4.5 時間	全週数	17 週	総時間数	76.5 時間
授業の目的・ねらい							
リレーショナル型データベースを管理するアプリケーション Access の基本的な使い方を学び、指示された簡単なデータベースシステムを作成できる。							
科目概要							
Excel との違いを認識し、Access の基本的な使い方を学ぶ。データベースの特徴を知り、簡単なシステムを作成できるようになる。							
Access ビジネスデータベース試験 3 級検定対策							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週 Access の基礎知識・データベースの設計と作成・テーブルによるデータの格納・リレーションシップの作成							
第2週 クエリによるデータの加工・フォームによるデータの入力・クエリによるデータの抽出と集計							
第3週 レポートによるデータの印刷・便利な機能 (ナビゲーションフォーム作成・オブジェクトの依存関係・PDF ファイルとして保存・テンプレートの利用等)							
第4週 基礎総合演習問題 1 ・解説							
第5週 基礎総合演習問題 2 ・解説							
第6週 テーブルの活用 (フィールドプロパティの設定)							
第7週 リレーションシップと参照整合性について・クエリの活用・アクションクエリと不一致クエリの作成							
第8週 フォームの活用 (テーマの適用・コンボボックス、リストボックス、オプションボタン・タブオーダー)							
第9週 メインサブフォームの作成 (演算フィールドの作成、コントロール参照のための識別子・各種関数の利用)							
第10週 メインサブレポートの作成 (〃)							
第11週 レポートの活用 (並べ替え・グループ化・重複データ非表示・集計実行・改ページ・印刷時拡張・印刷時縮小)							
第12週 便利な機能 (条件付書式・エクスポート・最適化/修復・パスワード設定等)							
第13週 応用総合問題演習 1 実施・解説							
第14週 応用総合問題演習 2 実施・解説							
第15週 演習および検定対策問題実施・解説							
第16週 演習および検定対策問題実施・解説							
第17週 演習および検定対策問題実施・解説・科目試験							
成績評価方法							
演習課題の提出、定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
「よくわかる Access2016 基礎」 FOM出版							
「よくわかる Access2016 応用」 FOM出版							
「Access ビジネスデータベース技能認定試験問題集」 サーチファイ							
備考							

2020年度 ビジネス実務科 科目概要

科目名	データベース基礎Ⅱ			授業担当	後藤 豊和		
期	2年次 (前)・後		授業の種類		講義・演習・(実習)		
授業回数(週)	2	時間数(週)	2.5時間	全週数	17週	総時間数	42.5時間
授業の目的・ねらい							
リレーショナル型データベースを管理するアプリケーション Access の応用的な使い方を学び、指示されたデータベースシステムを作成できる。検定試験合格を目指す。							
科目概要							
Access の基本的な使い方を踏まえたうえでより応用的な使い方を学ぶ。							
Access ビジネスデータベース試験 3 級・2 級検定対策							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週～第6週 3級模擬問題1～6 実施・解説							
第7週～第13週 2級テーマ別知識練習問題1～7 2級実技練習問題1～3 実施・解説							
第14週～16週 2級模擬問題1～4 実施・解説							
第17週 科目試験							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
「Access ビジネスデータベース技能認定試験問題集」 サーティファイ							
備考							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	ビジネスコミュニケーション I				授業担当	藤田 君子	
期	1年次 前・後		授業の種類			講義・演習・実習	
授業回数(週)	2	時間数(週)	2時間	全週数	17週	総時間数	34時間
授業の目的・ねらい							
社会人・企業人になるにあたり、仕事のしくみやビジネスマナーを学び、ビジネス検定ジョブパス3級の取得を目指す。							
科目概要							
仕事上で必要な知識やマナーを学び社会人になるための力をつける。 各單元ごとに練習問題を行い、単元の内容が身についているかの確認を行う。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週 働く意識・仕事への取り組み							
第2週 練習問題 解説・解答							
第3週～第4週 仕事の基本となる8つの意識							
第5週 練習問題 解説・解答							
第6週～第7週 コミュニケーションとビジネスマナーの基本							
第8週 練習問題 解説・解答							
第9週～第10週 指示の受け方と報告							
第11週 練習問題 解説・解答							
第12週～第13週 話し方と聞き方のポイント							
第14週 練習問題 解説・解答							
第15週 来客応対と訪問の基礎マナー							
第16週 練習問題 解説・解答							
第17週 科目試験							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
「ビジネス能力検定ジョブパス3級テキスト」 日本能率協会マネジメントセンター							
「ビジネス能力検定ジョブパス3級問題集」 日本能率協会マネジメントセンター							
備考							
夏休みにインターンシップを実施する。							



2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	ビジネスコミュニケーションⅡ				授業担当	藤田 君子	
期	1年次 前・後		授業の種類			講義・演習・実習	
授業回数(週)	2	時間数(週)	2時間	全週数	17週	総時間数	34時間
授業の目的・ねらい							
社会人・企業人になるにあたり、仕事のしくみやビジネスマナーを学び、ビジネス検定ジョブパス3級の取得を目指す。							
科目概要							
仕事上で必要な知識やマナーを学び社会人になるための力をつける。 各單元ごとに練習問題を行い、単元の内容が身についているかの確認を行う。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週～第2週 仕事への取り組み方							
第3週 練習問題 解説・解答							
第4週 ビジネス文書の基本							
第5週 練習問題 解説・解答							
第6週 電話対応							
第7週 練習問題 解説・解答							
第8週 統計・データの読み方							
第9週 練習問題 解説・解答							
第10週～第11週 情報収集とメディアの活用							
第12週 練習問題 解説・解答							
第13週～第15週 会食のマナー・冠婚葬祭の基本							
第16週 練習問題 解説・解答							
第17週 科目試験							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
「ビジネス能力検定ジョブパス3級テキスト」 日本能率協会マネジメントセンター							
「ビジネス能力検定ジョブパス3級問題集」 日本能率協会マネジメントセンター							
備考							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	プログラミング(C#) I				授業担当	岩間美紀	
期	2年次 前・後		授業の種類			講義・演習・実習	
授業回数(週)	2	時間数(週)	2.5時間	全週数	17週	総時間数	42.5時間
授業の目的・ねらい							
C#の基本とオブジェクト指向について理解する。							
科目概要							
C#プログラムの書き方の基本から学びオブジェクト指向を理解する。 さまざまなサンプルプログラムを実際に入力・実行して、C#の機能とプログラムの作り方を学ぶ。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週 イン트로ダクション (プログラムと C#)							
第2週 開発環境の準備 (VisualStudio のインストール、プロジェクトの作成から実行まで)							
第3週～第9週 C#の文法 (練習用プロジェクトの準備、変数データを管理する、条件分岐、繰り返し、配列データ、コレクションデータ、メソッド処理の部品化、LINQ とラムダ式)							
第10週～第11週 迷路ゲームの作成							
第12週～第16週 オブジェクト指向 (オブジェクト指向とは、クラスとインスタンス、値型と参照型、カプセル化、継承、ポリモーフィズム、復習)							
第17週 まとめ 科目試験							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
新・標準プログラマーズライブラリ なるほどなっとく C#入門 技術評論社							
備考							
実務経験内容							
IT 企業にて 8 年間システムプログラマーとして業務を行う。今現在在宅勤務。							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	プログラミング(C#)II				授業担当	岩間美紀	
期	2年次 前・後		授業の種類			講義・演習・実習	
授業回数(週)	2	時間数(週)	2.5時間	全週数	17週	総時間数	42.5時間
授業の目的・ねらい							
C#プログラムにより本格的な Windows アプリケーションの作成が行える力をつける。							
科目概要							
プログラムを作る際の「手順」(基本的なパターン)を身につけながら Windows アプリケーションの作成を行う。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週 VisualC#の概要							
第2週～第4週 最初の Windows アプリケーション (ハローワールド)							
第5週～第16週 Windows アプリケーションの作成							
<ol style="list-style-type: none"> <li>1.消費税計算機 (アプリケーションの作成手順と計算処理)</li> <li>2.電話帳アプリ (コントロールやファイルからデータを取得する)</li> <li>3.天気予報アプリ (ウェブから情報を取得する)</li> <li>4.書籍管理アプリ (表形式でデータを管理する)</li> <li>5.ドローアプリ (複数のフォーム画面を使ったアプリ)</li> </ol>							
第17週 まとめ 科目試験							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
新・標準プログラマーズライブラリ なるほどなっとく C#入門 技術評論社							
備考							
実務経験内容							
IT企業にて8年間システムプログラマーとして業務を行う。今現在在宅勤務。							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	プログラミング(Java) I				授業担当	横山 浩一	
期	1年次 前・後		授業の種類			講義・演習・実習	
授業回数(週)	3	時間数(週)	4.5時間	全週数	17週	総時間数	76.5時間
授業の目的・ねらい							
Javaの基本とオブジェクト指向について理解する。							
科目概要							
Javaプログラムの書き方の基本から学びオブジェクト指向を理解する。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週 開発の基礎知識 プログラムの基本構造 変数宣言文 練習問題 実施解説							
第2週 式と演算子(計算の文 オペランド 評価のしくみ 演算子 型の変換 命令実行の文) 練習問題 実施解説							
第3週 条件分岐と繰り返し(プログラムの流れ ブロックの書き方 条件式の書き方 分岐構文のバリエーション 繰り返し構文のバリエーション 制御構造の応用) 練習問題 実施解説							
第4週～第5週 配列について 練習問題 実施解説							
第6週～第7週 メソッド(引数 戻り値 オーバーロード 配列の利用 コマンドライン引数) 練習問題 実施解説 JDKを用いた開発							
第8週～第9週 複数クラスを用いた開発 (ソースファイルの分割 複数クラスで構成されるプログラム パッケージの利用 名前空間 Java APIについて クラスが読み込まれる仕組み パッケージに属したクラスの実行方法) 練習問題 実施解説							
第10週～第11週 オブジェクト指向(仮想世界の作り方 クラスの定義方法 クラス定義による効果 インスタンスの利用方法) 練習問題 実施解説							
第12週～第13週 さまざまなクラス機構(クラス型と参照 コンストラクタ 静的メンバ) 練習問題 実施解説							
第14週～第16週 カプセル化(目的とメリット メンバに対するアクセス制御 getterとsetter クラスに対するアクセス制御 カプセル化を支えている考え) 練習問題 実施解説							
第17週 科目試験							
成績評価方法 定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト 「やさしいJava 第7版」 SBクリエイティブ							
備考							

## 2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	プログラミング(Java)Ⅱ				授業担当	横山 浩一	
期	1年次 前・後		授業の種類			講義・演習・実習	
授業回数(週)	2	時間数(週)	3時間	全週数	17週	総時間数	51時間
授業の目的・ねらい							
Javaの基本を踏まえた上で、応用(継承・多様性・例外)について理解する。							
Javaプログラミング試験対策。							
科目概要							
Javaプログラムの応用(継承・多様性・例外等)を学ぶ。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週～第2週	継承(継承の基礎 インスタンスの姿 継承とコンストラクタ 正しい継承間違っ た継承) 練習問題 実施解説						
第3週～第4週	高度な継承(未来に備える 2つの不都合 抽象クラス インターフェイス) 練習問題 実施解説						
第5週～第6週	多様性(多様性とは ザックリ捉える方法 ザックリ捉えたものに命令を送る 捉え方を変更する方法 多様性のメリット) 練習問題 実施解説						
第7週～第8週	Javaを支える標準クラス(日付を扱う すべてのクラスの祖先 基本データ型を オブジェクトとして扱う) 練習問題 実施解説						
第9週～第10週	例外(エラーの種類と対応策 例外処理の流れ 例外クラスとその種類 例外の発生と例外インスタンス さまざまな catch 構文 例外の伝播 例外を発生させる) 練習問題 実施解説						
第11週～第12週	その他(ファイルを読み書きする インターネットにアクセス データベース を操作する ウィンドウアプリケーションを作る スマートフォンの アプリを作る Webサーバで動くJava) 練習問題 実施解説						
第13週～第16週	検定試験対策						
第17週	科目試験						
第17週	科目試験						
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
「やさしいJava 第7版」 SBクリエイティブ							
備考							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	マーケティング基礎 I				授業担当	中村 ふくみ	
期	1年次 前・後		授業の種類			講義・演習・実習	
授業回数(週)	1	時間数(週)	1時間	全週数	17週	総時間数	17時間
授業の目的・ねらい							
マーケティングに興味を持ち、実際に起こっているマーケティングを考えまとめることができる力を養う。							
科目概要							
マインドマップを使い、商品やサービスのベネフィット、セグメンテーション、差別化、4Pをまとめる。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週 自己紹介とマインドマップの作成							
第2週 マーケティング脳を鍛える							
第3週 ベネフィット							
第4週 セグメンテーションとターゲット							
第5週 差別化							
第6週 4P							
第7週 戦略							
第8週～第14週 課題作成「好きな作品とマーケティング」							
第15週 課題発表							
第16週 課題発表							
第17週 その他解説（ブログの書き方・パナマ文書とは・10年から20年後になくなる仕事・超頭脳トレード）							
成績評価方法							
14週の授業内に提出された課題および発表、出席状況により評価							
使用テキスト							
「ドリルを売るには穴を売れ」青春出版社							
備考							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	マーケティング基礎Ⅱ			授業担当				
期	1年次 前・後		授業の種類			講義	演習	実習
授業回数(週)	1	時間数(週)	1時間	全週数	17週	総時間数	17時間	
授業の目的・ねらい								
マーケティング基礎Ⅱで学習した内容をさらに掘り下げて考え、売れる仕組みがどのようになっているのか理解することができる。								
科目概要								
仕組み作りのベースとなる、戦略 BASICS、売上5原則、マインドフロー、プロダクトフローの意味を理解し、仕組みを作れる。								
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法								
第1週・第2週 君には戦略がないんだよ								
第3週・第4週 売れる仕組みは戦略が教えてくれる 戦略 BASICS								
第5週・第6週 人と会社を動かす数字の魔力 売上5原則								
第7週・第8週 会社の独自資源はどこにある? マインドフロー								
第9週・第10週 お客が買わない理由をなくす 差別化のワナ								
第11週・第12週 売りたい商品への流れを作る プロダクトフロー								
第13週・第14週 思いを届ける共鳴のサイクル 仕組みづくり								
第15週・第16週 課題作成								
第17週 山梨の企業活動 カンブリア宮殿視聴「いちやまマート、シャトレーゼ」								
成績評価方法								
16週の授業内に提出された課題および出席状況により評価								
使用テキスト								
「売れる会社のすごい仕組み」青春出版社								
備考								

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	一般教養・就職対策 I			授業担当	藤田 君子		
期	1年次 前・後		授業の種類		講義	演習	実習
授業回数(週)	1	時間数(週)	1.5時間	全週数	17週	総時間数	25.5時間
授業の目的・ねらい							
就職に対する意識付けおよび就職活動に対して積極的に取り組める人材の育成を目指す。							
する。							
科目概要							
就職に対する意識付けを行い自己分析から業種・職種の研究を行い、就職活動全般についてのあらましを学ぶ。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週～第2週 職業観と社会人になるための心構え							
第3週～第5週 自己分析							
第6週～第7週 リクルートファッション・・・就職活動の身だしなみ							
第8週～第9週 業種・職種研究							
第10週 企業見学							
第11週～第12週 提出書類の種類と作成演習							
第13週～第14週 敬語の使い方演習							
第15週～第16週 入社試験のあらまし							
第17週 科目試験							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
「専修・各種学校生のための就職成功へのステップ 改訂版」実教出版							
備考							



2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	一般教養・就職対策Ⅱ			授業担当	藤田 君子		
期	2年次 前・後		授業の種類		講義	演習	実習
授業回数(週)	1	時間数(週)	1.5時間	全週数	17週	総時間数	25.5時間
授業の目的・ねらい							
就職に対しての意識付けおよび就職活動に対して積極的に取り組める人材の育成を目指す。							
する。							
科目概要							
一般教養・就職対策Ⅰに経験した企業見学等を基に、実際の就職活動に必要な知識や技術の習得を行い、就職ガイダンスや企業訪問に備えられるようにする。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週～第2週 会社訪問の心構え							
第3週～第6週 筆記試験対策 筆記試験の種類と傾向を知る(適性検査・時事問題等の演習)							
第7週～第8週 論作文の目的を知り、作成手順から完成までを説明する							
第9週～第10週 論作文のための日本語対策・文章の組み立て演習							
第11週～第12週 面接試験の流れと基本的注意点							
第13週～第14週 面接実習							
第15週～第16週 一般常識問題							
第17週 科目試験							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
「専修・各種学校生のための就職成功へのステップ 改訂版」実教出版							
備考							

2020 年度 情報システム科 科目概要

科 目 名	情報試験対策 I				授業担当	中村和美	
期	1 年次 前・ <b>後</b>			授業の種類		<b>講義</b> ・演習・実習	
授業回数(週)	1	時間数 (週)	1.5 時間	全週数	17 週	総時間数	25.5 時間
授業の目的・ねらい							
ITパスポート試験の合格を目標に試験対策を行う							
科目概要							
ITパスポート試験合格のための問題演習を中心に学習を進める。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週 ストラテジ系・企業と法務 テーマ別問題・解説							
第2週 ストラテジ系・経営戦略 テーマ別問題・解説							
第3週 ストラテジ系・システム戦略 テーマ別問題・解説							
第4週 マネジメント系・開発技術 テーマ別問題・解説							
第5週 マネジメント系・プロジェクトマネジメント テーマ別問題・解説							
第6週 マネジメント系・サービスマネジメント テーマ別問題・解説							
第7週 テクノロジ系・基礎理 テーマ別問題・解説							
第8週 テクノロジ系・コンピュータシステム論 テーマ別問題・解説							
第9週 テクノロジ系・技術要素 テーマ別問題・解説							
第10週～第16週 模擬試験問題・過去問題 演習・解説							
第17週 科目試験							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
・「平成 30-01 年度 IT パスポート 試験によくでる問題集」 技術評論社							
備考							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	卒業課題			授業担当	清水 圭		
期	2年次 前・後		授業の種類		講義・演習・実習		
授業回数(週)	2	時間数(週)	3時間	全週数	17週	総時間数	51時間
授業の目的・ねらい							
2年間学習した技術・知識の集大成として、各自テーマを決め、システム制作を行う。							
社会人として必要な、自分で考え、途中で断念せず、決められた期間内で、準備・計画・実行を行う力を身に付けさせる。							
科目概要							
課題のテーマを決め、システム制作を行う。							
出来上がったシステムについて、発表会を行う。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週 テーマ選定							
第2週 スケジュール表作成							
第3週～14週 課題作成							
第15週 ドキュメント作成・検収・手直し							
第16週 発表準備							
第17週 発表会							
成績評価方法							
提出課題およびドキュメント、発表会の評価・出席率 により評価を付ける							
使用テキスト							
備考							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	品質管理			授業担当	秋山浩子		
期	2年次 前・後		授業の種類		講義・演習・実習		
授業回数(週)	1	時間数(週)	1時間	全週数	17週	総時間数	17時間
授業の目的・ねらい							
品質管理の「基本的な考え方」を理解し、品質管理検定の4級・3級にチャレンジできる力を養う。							
科目概要							
組織の構成員として仕事の進め方や品質管理の基本的な基礎知識を理解する。							
QC七つ道具を理解し、リーダーからの支援によって問題解決にあたる力をつける。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週～2週 品質管理の基礎							
第3週～4週 管理とは何か							
第5週 改善とは何か							
第6週 データのとり方							
第7週～8週 QC七つ道具について							
第9週～10週 工程の管理および製品の検査							
第11週～12週 組織活動の基本							
第13週～16週 模擬問題実施・解説							
第17週 科目試験							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
よくわかる4級QC検定合格テキスト 弘文社							
プリント課題							
備考							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	労務管理			授業担当	秋山 浩子		
期	2年次 前・後		授業の種類		講義・演習・実習		
授業回数(週)	1	時間数(週)	1時間	全週数	17週	総時間数	17時間
授業の目的・ねらい							
これから社会に出て働くときに知っておきたい、働くときの基礎知識について理解する。							
科目概要							
働き始めるとき・働くとき・仕事を辞めるときについて、法律や、ルール、年金などのしくみ等をあわせながら理解する。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週～7週 労働法について							
第8週 働き始める前に							
第9週～10週 働くときのルール							
第11週～12週 多様な働き方							
第13週～14週 仕事を辞めるとき、辞めさせられるとき							
第15週～16週 就職のしくみ							
第17週 科目試験							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
10年後の仕事図鑑 SB クリエイティブ							
厚労省 ハンドブック『知って役立つ労働法～働くときに必要な基礎知識～』							
備考							

2020年度 情報システム科 科目概要

科目名	一般教養Ⅲ			授業担当	藤田君子		
期	2年次 前・後		授業の種類		講義・演習・実習		
授業回数(週)	17	時間数 (週)	1.5時間	全週数	17週	総時間数	25.5時間
授業の目的・ねらい							
就職試験に対応する一般常識をまなぶ。							
科目概要							
中学卒業程度の一般常識問題やSPI問題を解く。							
授業日程と各週のテーマ・内容・授業方法							
第1週 漢字の読み・書き							
第2週 類義語・対義語							
第3週 四字熟語							
第4週 ことわざ・慣用句							
第5週 濃度Ⅰ・Ⅱ							
第6週 速さ・距離・時間Ⅰ							
第7週 速さ・距離・時間Ⅱ							
第8週 ものの値段と個数							
第9週 定価・原価・利益							
第10週 割合と値段							
第11週 仕事算							
第12週 順列・組み合わせ							
第13週 確率の捉え方							
第14週 集合							
第15週 推論							
第16週 ものの流れと比率							
第17週 まとめ 確認試験							
成績評価方法							
定期試験の結果および、出席状況により評価							
使用テキスト							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドリル式一般常識問題集</li> <li>・ドリル式SPI問題集</li> </ul>							
備考							